

やさしく かしこく たくましく

令和6年 7月10日

吉田小学校だより

あすなろ



7月号



創立 150 周年記念公演会を実施しました。

6月21日に記念公演会「落語と紙切り」を行いました。会場の体育館には鑑島小と吉田中学校の子どもたち、地域や保護者の皆様から大勢お越しいただき、総勢231名の方から公演会をお楽しみいただきました。

午前中は吉田小学校の子どもたちが桂小南さんと柳家喬之介さんから落語の意味や噺の中での扇子と手ぬぐいの使い方を教えていただきました。また林家八楽さんから紙切りを教えていただき、1枚の紙から蝶の形を切り出しました。午後の本公演では、喬之介さんの落語や八楽さんの紙切りに加え、吉田小の代表児童による紙切り大喜利で大変盛り上がりしました。最後は、小南さんの落語に併せて八楽さんが紙切りを行う、「紙工落語」を鑑賞しました。

中学校区の子どもたち全員で観賞できたことはとても意義あることだったと思います。また、吉田地域の沢山の方々からお越しいただき、楽しんでいただいたことは創立記念公演としての役割を果たすことができたのではないかと思います。10月19日（土）の記念式典&学習発表会にもぜひお越しくださいますよう、よろしく願いいたします。



メディアコントロール講演会を開催しました。

吉田小・鑑島小の3～6年生合同でメディア接触を自分自身がコントロールできる力を身に付けるために、インターネット協会の大久保真紀様をお迎えし、勉強しました。ゲームやインターネットは決して悪いものではありません。自分自身で、めあてやルールを決めてメディアの使い方や日常生活を管理できるようになることが大切です。今後、自分の決めためあてが達成できるように、取り組んでいきます。自己の生活を制御し管理できる力が身につくと良いですね。



文科省のアントレプレナーシップ教育推進モデル校に認定されました

アントレプレナーシップ教育推進モデル事業

別紙

アントレプレナーシップ教育は、様々な社会変化の中で、失敗を恐れず、主体性をもって課題に挑む
起業家精神、起業家的資質・能力を有する人材を育成する教育です。

児童生徒が

自ら課題を見つける

失敗体験から学ぶ

実社会（地域）とつながる

社会に新たな価値を提供する

ことが大切な視点です。

令和6年度モデル校

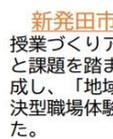


※令和6年5月8日時点のモデル校です
今後、モデル校の追加募集をします

モデル校の実践の様子



胎内市立中条中学校では、ふるさと胎内市の特色と課題を知り、持続可能な胎内市の実現のために、「まちづくり会社中条中学校社」を立ち上げ、地域のプレーヤー（NPO法人、大学、専門家等）と一緒に課題解決策を図る実践に取り組みました。



新発田市立東中学校では、NPO法人を授業づくりアドバイザーに迎え、地域の現状と課題を踏まえて総合的な学習の時間を再構成し、「地域探究学習（1年生）」「課題解決型職場体験（2年生）」の実践を行いました。



三条市立第二中学校では、地域の事業所から提示された課題に取り組み、事業所の方とのやりとりをして、アイデアを報告しました。その経験をもとに地域課題の解決に向けた提案をチームで作り上げ、起業経験者などの外部講師へプレゼンしました。

アントレプレナーシップ教育は、様々な社会の変化の中で失敗を恐れず、主体性をもって課題に挑む起業家精神、起業的資質・能力を有する人材を育成する教育で、児童が「課題を見つける」「失敗体験から学ぶ」「地域と繋がる」「地域に新たな価値を提供する」ことを大切な視点として取り組む教育です。今年度、県内で6校（小学校3校、中学校3校）が指定を受けました。

吉田小学校では、生活科や総合学習を中心として野菜や米を栽培し、収穫し、活用する学習活動を展開してきました。今回大収穫祭を柱として、全学年の教育活動を関連付けながら整理し、地域の起業家の方々からご協力いただきながらさらに教育的な質を高めていくことで、アントレプレナーシップを育てていこうと考えています。すでに、各学年では様々なことに挑戦しています。詳しい内容はまた後日お知らせいたします。どうぞ期待！！



<低学年：野菜づくり>



<中学年：ホテル観賞会>



<高学年：自分の会社を設立>

あすなろ太鼓のほっぴを新調しました！

アントレ教育推進モデル事業の補助金を一部活用し、あすなろ太鼓のほっぴを新しくしました。

子どもたちの練習にもますます熱が入っています。皆様へのお披露目は、9月7日（土）「吉田ふれあいフリーマーケット」となります。応援よろしくお祈りいたします。



水泳の活動が始まりました



昨年よりも6日遅くなりましたが、6月26日から水泳の活動が始まりました。梅雨空の中でも、子どもたちは元気に水しぶきを上げながら授業に取り組んでいます。今年度も水泳学習を通して泳力を高めるとともに、水の事故に遭わないための知識や技能も身につけさせたいと考えています。

保護者の皆様には、当日の健康観察をお願いします。ホーム&スクールで参加の可否を確認しますので忘れることのないように入力と送信をお願いします。

ホタルの観賞会を実施しました

3・4年生がホタルを題材に吉田の環境について考える学習活動を行っています。今回、山谷保全会様のご協力によりホタルの観賞会を実施しました。元校長の村山暁先生を講師に迎え、貝沢川に住む水生生物を観察したり、ホタルの生態について学んだりしてきました。観賞会では、子どもたちが学習した内容を発表したり、村山先生や保全会の酒井さんからお話を聞いたりした後に、貝沢川のホタルを見に行きました。幻想的な光を放ちながら飛び交うホタルを見て、子どもも大人も感激しました。子どもたちは手でそっと捕まえて、ホタルが発光する様子をじっくり観察することができました。吉田にホタルが飛び交う素晴らしい自然が残っていることを、子どもたちは誇りに思っていました。



校内いじめ見逃しゼロスクール集会

5・6年生の児童が企画し、校内いじめ見逃しゼロスクール集会を行いました。ねらいは、縦割り班や学年の仲間との絆を深め、居心地のよい集団をつくることで、「いじめをしない・させない・見逃さない」という意識を高めることです。子どもたちは、ジャンケン列車ゲームで楽しんだり、いじめクイズでいじめにあたる行為について学んだりしました。そして、集会の最後に「自分も周りの人も大切にすること」「辛いと感じたら声に出すこと」「互いに関わり合い声をかけ合うこと」を約束しました。今後も、さらに仲間との絆を深め、居心地のよい学級・学校になるよう取り組んでいきます。



地域の先生に学ぶクラブ活動を展開しています

4～6年生が取り組んでいるクラブ活動。今年度は地域の方々から指導者になっていただき、クラブ活動を展開しています。その主な狙いは2つ！①地域の人材を活用することで子どもたちにより地域を愛し誇りを持ってもらいたい。②子どもたちに吉田地域の良さを伝えたい。これらの思いから地域方に指導者をお願いし3つの活動を設定することができました。「茶道（馬場貞子さん）」「ゲートボール（児玉勝平さん他ゲートボール愛好会の皆さん）」「しめ飾りづくり（島田孝三さん）」のこの3つの活動を4年生以上の児童全員が体験します。

地域の方でクラブ活動の指導者になってくださる方がいらっしゃいましたら、学校までご連絡ください。



児童会でユニセフ募金を行いました



運営委員会が中心となりユニセフ（国際連合児童基金）への募金を行いました。この寄付募金は、厳しい状況に置かれている子どもたちを支援するために使われます。では、ユニセフへの寄付は、現地でどのように使われるのでしょうか？100円の募金で以下のようなことを実現することができるそうです。「ポリオから子どもを守るための経口ワクチン 4回分」「栄養素ビタミンAのカプセル 50錠」「1錠で4～5リットルの水をきれいにできる薬 263袋」

吉田小学校では今回5,525円の募金が集まり、ユニセフに送金しました。皆様からの温かい志が、つらい思いをしている子供たちに届くと思うと心がほっこり温かくなりました。七夕様に世界の子どもたちの幸福を祈りました。

<7月の予定>

- 11日（木）クラブ活動④
- 12日（金）キッズ英語塾②
- 14日（日）吉田地区民体育祭
- 17日（水）地域子ども会
発明工夫・科学研究出前授業（理セン）
- 23日（火）5限授業後下校（1～4年）
- 24日（水）第1学期終業式（給食後下校）
- 25日（木）夏季休業～8/28迄
- 26日（金）図書館サミット
吉田寺子屋塾【公民館】国際交流体験
- 29日（月）サマースクール①・プール開放①
- 30日（火）サマースクール②・プール開放②
- 31日（水）プール開放③



<8月の予定>

- 2日（金）プール開放④
- 5日（月）プール開放⑤
- 6日（火）プール開放⑥
- 7日（水）プール開放⑦
- 8日（木）吉田寺子屋塾【公民館】科学体験
- 13日（火）学校無人化～19日（月）迄
- 27日（火）陸上課外①
- 28日（水）陸上課外②
- 29日（木）2学期始業式・給食開始
給食後集団下校



